

— 情報と社会を結ぶ、これからのクライアント運用管理へ —



# SKYSEA Client View Windows Storage Server対応に関する ご紹介

「使いやすさ」を  
オールインワン

# 目次

<b>前提条件</b>	P.3
<b>Windows Storage Server対応で出来ること</b>	P.4
<b>特徴</b>	P.5
<b>ログ収集について</b>	P.6
<b>構成</b>	P.7
<b>サーバー運用への移行</b>	P.8
<b>ご利用時の制限事項</b>	P.9
<b>対応製品について</b>	P.10-12
<b>SKYSEA Client View NAS使用時機能一覧</b>	P.13-16
<b>NASへのSKYSEA Client Viewのインストールについて</b>	P.17
<b>その他、NAS使用時の留意事項</b>	P.18、19

# 前提条件

Microsoft社においては、Windows Storage Server上にソフトウェア（一部を除き）をインストールすることはライセンス許諾されておられませんでした。

しかし、株式会社アイ・オー・データ機器様、ロジテック株式会社様よりマイクロソフト株式会社様への確認の結果、以下の条件付きで、SKYSEA Client Viewをインストールすることが可能であると確認されました。

(五十音別)

## NAS使用許諾条件

### SKYSEA Client Viewインストールの条件

クライアントPC等の情報を蓄積して活用するのみに限定して、  
SKYSEA Client Viewサーバー機能を  
Windows Storage Server搭載NAS製品上で動作させることが可能です。

# Windows Storage Server対応で出来ること



**NAS**

(SKYSEA Client View Server)  
SKYSEA Client ViewがインストールされたNAS

Windows Storage Server搭載NAS  
製品上で動作させることが可能

**SKYSEA**  
Client View

SKYSEA Client Viewをインストール

すぐに設置し、  
ログ収集・資産管理が可能！！



ログ収集・資産管理などが可能に

# 特徴

こんな方に**オススメ**です

## Serverは持ちたくない！

管理や運用に手間がかかるし、費用も高い。



## 個人情報扱う部署だけ小規模にログ管理をやりたい！

管理するのは15台だけなので、あまり手間をかけずに構築・運用したい。



## CALの管理が大変

サーバーにアクセスするPC台数分のサーバーCALは高額になるし、管理も大変・・・



# ログ収集について

50台のクライアントPCのログを約**5年間**収集可能です



Windows Storage Server NASは、SKYSEA Client Viewのマスターサーバー、データサーバーとして利用できます。

最大50台までのクライアントPCの管理にご利用いただけます。

5年間のログデータ容量: 1日1MB/PC × 50台 × 365日 × 5年間 = 約92GB

## NAS装置がトラブル発生した際に、クライアントの動作に支障がある？

→障害発生時にも、SKYSEA Client Viewのクライアント側の機能により、ログ収集とクライアントの動作に異常は発生せず、継続可能で、業務は停止致しません。

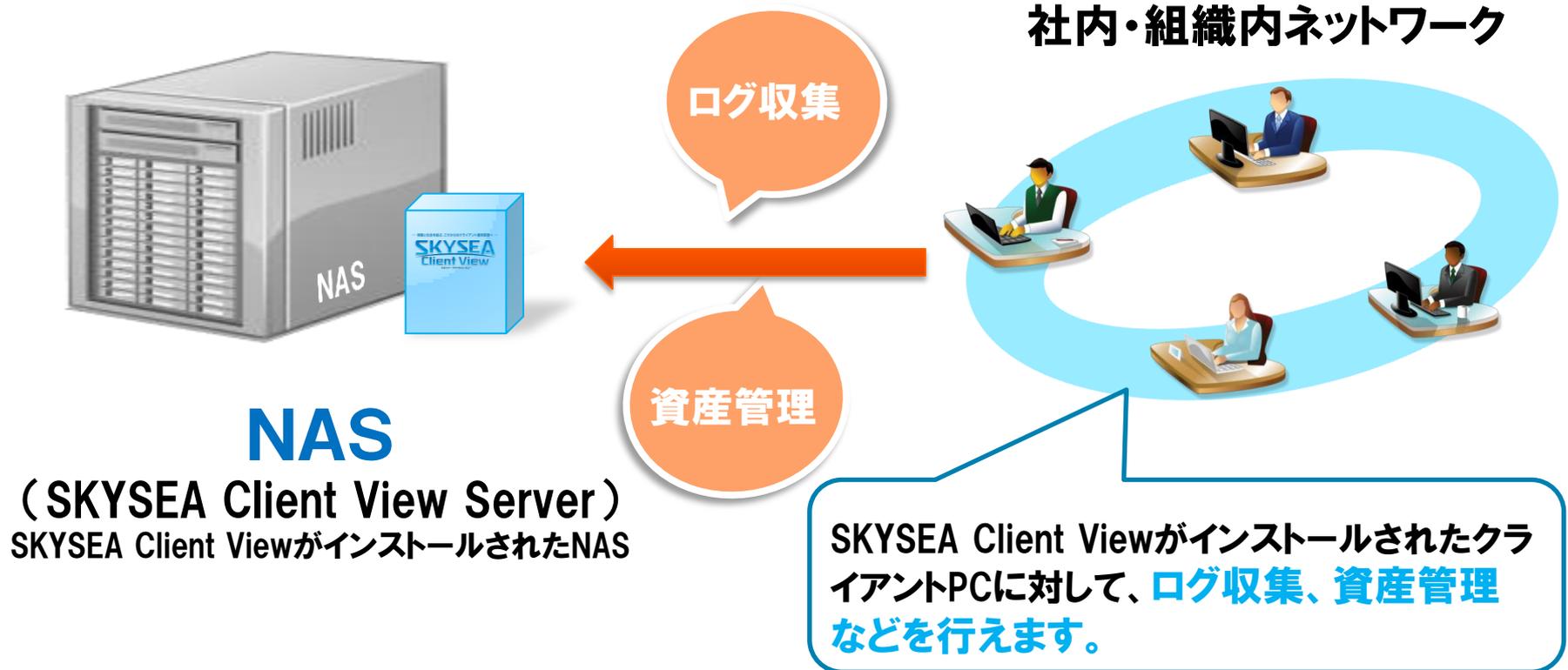
## 管理できる台数は？

→NASのCPUやメモリの点から、弊社では最大クライアント台数は50台とさせて頂いております。

(NASをSKYSEA Client View専用機ではなくNASとしても利用する場合にはNASの推奨台数を上限とします)

# 構成

## 利用イメージ



# サーバー運用への移行

本格的なサーバー運用への移行時も**無駄がありません**

## 1、最初はNAS で運用

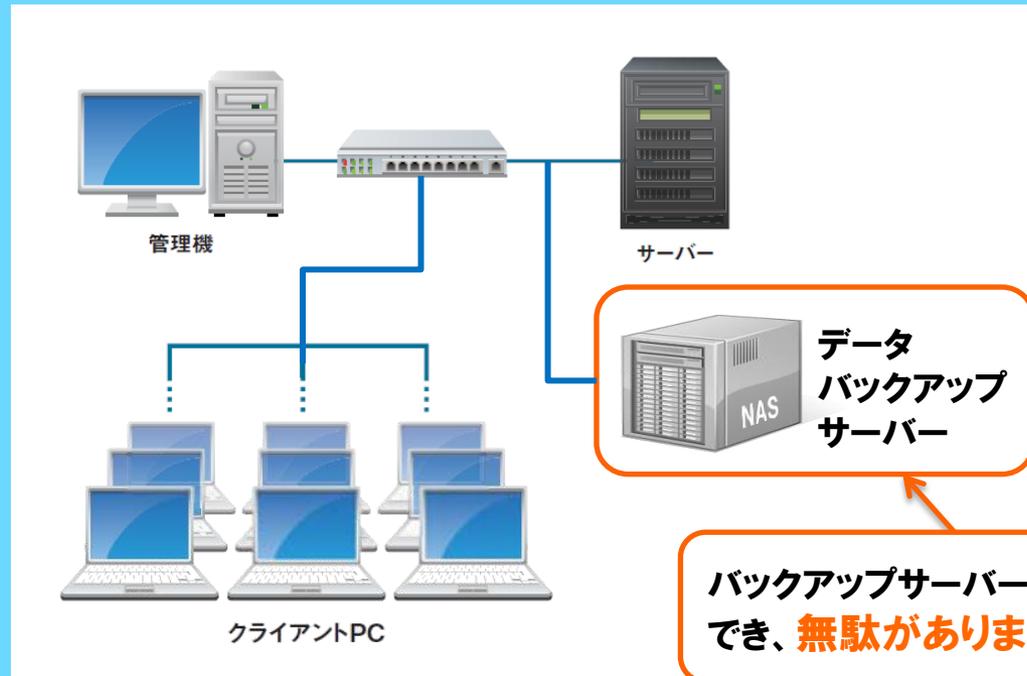


部門導入から  
全社展開にも対応



## 2、あとから台数が増えても本格的な サーバー運用に移行できます

本格的なサーバー運用への移行時もNASはデータバックアップサーバーとして運用可能です。



# ご利用時の制限事項

- **最大50台までとします**( NASの搭載CPUからの制限事項 )

(NASをSKYSEA Client View専用機ではなくNASとしても利用する場合には、50台以下でNASの推奨台数を上限とします)

- **Microsoft社のライセンス許諾上、ご利用頂けない機能**

省電力支援機能/ソフトウェア配布機能/Windows更新プログラム配布実行/印刷物取り忘れ機能 など

(詳細は本資料機能一覧をご覧ください)

- **Microsoft社のライセンス許諾上、購入できないオプション**

高速ログ検索/不許可端末検知/不許可端末遮断ユニット/サーバー監査/申請・承認ワークフローシステム

- **SKYSEA Client View Ver.7対応NAS製品**( Microsoft社より許諾を受けられたNASメーカー様※五十音順 )

株式会社アイ・オー・データ機器様

HDL-Z4WSA、HDL-Z4WSV、HDL-Z2WSA、HDL-Z2WSV、HDL-Z2WSLP

株式会社バッファロー様

WS-QVL/R5SE、WS-QVL/R5、WS-RVL/R5、WS-6VL/R5、WS-WVL/R1

ロジテック株式会社様

LSV-MS2CW、LSV-5S4CW、LSV-5S4CW2、LSV-5S4CS2

# 対応製品について

株式会社アイ・オー・データ機器様

HDL-Z4WSAシリーズ、HDL-Z4WSVシリーズ、HDL-Z2WSAシリーズ、  
HDL-Z2WSVシリーズ、HDL-Z2WSLPシリーズの特徴

すべてのオフィスに安心と効率を

**I-O DATA**



↑ HDL-Z4WSA/  
HDL-Z4WSVシリーズ

↑ HDL-Z2WSA/  
HDL-Z2WSV/  
HDL-Z2WSLPシリーズ

型番	HDL-Z4WSA/ HDL-Z4WSV	HDL-Z2WSA/ HDL-Z2WSV HDL-Z2WSLP
OS	Windows Storage Server 2008 R2 Workgroup Edition	
CPU	Intel Atom Processor D510 1.66GHz (Dual Core)	
メモリ	2GB	
推奨同時 接続台数	<b>50台</b>	

## SMB2.1対応

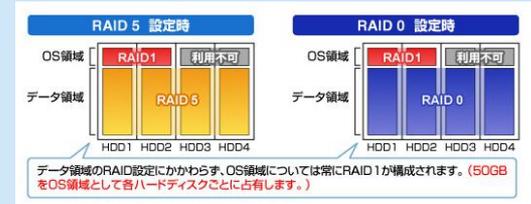
ファイル共有プロトコルとして最新の「SMB2.1」に対応。Windows 7などのクライアントOSとの組み合わせで抜群のパフォーマンスを発揮します。Windows Storage Server 2008 R2は、Windows Vistaと組み合わせた時に高速なSMB2.0が、Windows 7と組み合わせた時により高速なSMB2.1が適用されます。

4GBファイル転送時間を比較



## RAID機能搭載。ホットスワップに対応

HDL-Z4WSA/ HDL-Z4WSVシリーズは4台のハードディスクを搭載し、RAID 0(ストライピング)およびRAID 5(出荷時設定)を構成可能。RAID 5を構成時には、4台のうち1台のハードディスクが故障した場合にも、ハードディスクを交換することでデータを損失することなく復旧が可能です。



HDL-Z2WSA/ HDL-Z2WSV/HDL-Z2WSLPシリーズは2台のハードディスクを搭載し、RAID 0(ストライピング)およびRAID 1(ミラーリング:出荷時設定)を構成可能。RAID 1を構成時には、同じデータを2台のハードディスクに同時に保存して運用するため、万が一ハードディスクが故障した場合にも交換を行うことで復旧が可能です。



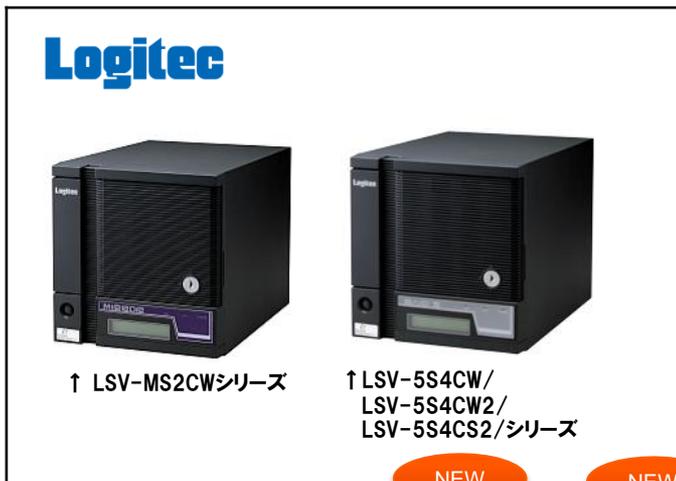
# 対応製品について

ロジテック株式会社様

LSV-MS2CWシリーズ、LSV-5S4CWシリーズ、LSV-5S4CW2シリーズの特徴

NEW

NEW



## 障害発生にも安心。 ホットスワップに対応！

台のHDDドライブに障害が発生してもパリティデータの保持によりデータへのアクセスを維持することができ、ホットスワップによるリビルド作業で、通常状態に復帰する事が可能で、万一の故障発生時にもシステムを停止することなくメンテナンスが可能です。

※LSV-MS2CWシリーズ：HDDドライブを2台搭載しRAID1を搭載。  
LSV-5S4CW/LSV-5S4CW2シリーズ：HDDドライブを4台搭載し、RAID5を搭載。

## 高速処理能力が威力を発揮

「ギガビットイーサネット(1000BASE-T)対応LANポートx2」、「高速CPU」、「大容量メモリ」の搭載により、高速データ転送を実現。

1000  
BASE-T

高速  
CPU

大容量  
メモリ

型番	LSV-MS2CW/ LSV-5S4CW	LSV-5S4CW2	LSV-5S4CS2
OS	Windows Storage Server 2008 R2 Workgroup Edition		Windows Storage Server 2008 R2 Standard Edition
CPU	VIA nano CPU 1.3+GHz (1.6G Hz)	VIA nano X2 CPU 1.6+GHz (1.8GHz)	
メモリ	3GB	4GB	
推奨同時接続数	25台	50台	

NEW

NEW

## NASの状況を メールでお知らせ

不測の事態をメールでお知らせします。定期メール配信で楽に死活管理ができます。メールヘッダ、タイトルなどを編集できるので、どの場所のNASに問題が発生したのかすぐに特定できます。



## エコ&経済的な節電を実現

夜間など、NASへのアクセスが無い時間は休止モードで節電します。  
パワーボタンの挙動設定など、毎日/各曜日ごとに起動時間と休止時間を設定できるので、例えば1日12時間稼働にすることで約50kg/年のCO2削減ができます。



※SKYSEA Client View利用時には、暗号化機能をOFFにしてください。

# 対応製品について

株式会社バッファロー様

WS-QVL/R5SEシリーズ、WS-QVL/R5シリーズ、WS-RVL/R5シリーズ、WS-6VL/R5シリーズ、WS-WVL/R1シリーズの特徴

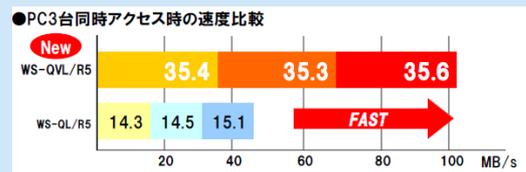
ALL NEW



型番	WS-QVL/R5SE WS-RVL/R5	WS-QVL/R5 WS-6VL/R5 WS-WVL/R1
OS	Windows Storage Server 2008 R2 Standard Edition	Windows Storage Server 2008 R2 Workgroup Edition
CPU	Intel Atom D510 1.66GHz (デュアルコア)	
メモリ	2GB	
推奨同時接続数	50台	

## Atom D510搭載で大容量データを高速転送

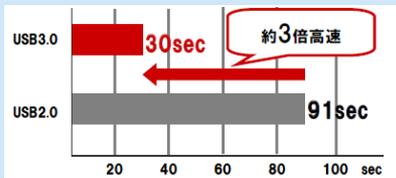
Intel製デュアルコアCPU「Atom D510」を搭載。さらに、メモリも2GB搭載することによって、データ転送速度をさらに高速化しました。



<測定方法>  
 [PC] Dell Studio XPS 8100, CPU: Intel Core i7 (2.93GHz),  
 Memory: 4GB, OS: Windows  
 7 Home Premium 64bit  
 [NAS] WS-QV4.9TL/R5, WS-Q4.0TL/R5 (共にRADI5)  
 PC3台から、NASへ3台同時アクセスし、シーケンシャルリードを計測。

## USB3.0ポート搭載で、外付けHDDに高速バックアップ

本製品はUSB3.0ポートを搭載。大容量のデータもより高速な転送が可能となり、USB3.0用外付けHDDをつないでバックアップが短時間で済みます。



<測定方法> WS-VL、WS-QLからHD-WL2.0TU3/R1へ800KBのファイル1,000個をコピー。ファイル転送ダイアログが消えるまでの時間を実測。

## ホットスワップ対応

故障したディスクドライブは、電源をいれたままで簡単に取り外して交換できます。ディスククラッシュ時にも本製品を停止することなく障害ディスクを交換できます。



# SKYSEA Client View NAS使用時機能一覧

※Microsoft社のライセンス許諾上、購入いただけないオプション：高速ログ検索/不許可端末検知/不許可端末遮断ユニット/サーバー監査/申請・承認ワークフローシステム  
 ※購入いただけるオプション：画面操作録画/送信メールログ/リモート操作 (詳細は機能一覧をご確認ください)  
 ※Microsoft社のライセンス許諾上、ご利用いただけない機能：省電力支援/ソフトウェア配布/Windows更新プログラム配布実行/印刷物取り忘れ機能など

			LT	ST		
資産情報 収集	収集可能な 資産項目	1 資産情報の自動収集	ハードウェア情報	○	○	
		2 資産情報の自動収集	ソフトウェア情報	○	○	
		3 任意項目 (50個)		○	○	
	収集方法	4 スタンドアロン端末資産情報収集		○	○	
		5 資産情報インポート		○	○	
		6 利用者へのアンケート		○	○	
ネットワーク 機器 情報収集	収集可能な 資産項目	7 機器種別、ネットワーク機器名、IPアドレス、MACアドレス、SNMPサ ポート状況、収集設定で追加した任意項目 (MIB情報)		○	○	
		8 自動判別できる機器種別：端末 (Windows/非Windows/Linux)、サー バー (Windows Server/Windows AD Server)、プリンター、複合機、 HUB、不許可端末遮断ユニット		○	○	
	収集可能な 機器種別	9 手動設定できる機器種別：ネットワーク機器、端末 (Mac/Intel vProテク ノロジー対応)、サーバー (非Windows Server)、ルーター、Firewall、周 辺機器、ソフトウェアインストールメディア、プロジェクター、IP電話、CD メディア、DVDメディア、Blu-rayメディア、その他		○	○	
		10 ネットワーク機器収集、MIB情報更新設定、今すぐMIB情報更新		○	○	
		11 ハードウェア情報一覧表示 (ネットワーク機器情報含む)		○	○	
	資産管理	収集方法	12 レジストリ情報一覧表示		○	○
			13 資産情報の表示設定 (一覧の表示項目、順序等を変更できる)		○	○
			14 資産情報の詳細表示		○	○
			15 資産情報検索機能 (AND,OR,NOT検索)		○	○
16 資産情報検索グループの作成 (抽出した端末機をグループ化)				○	○	
ハードウェア 一覧		17 指定項目が重複する端末機表示		○	○	
		18 CSV入力ファイル出力 (インポート)		○	○	
		19 CSVファイル出力 (エクスポート)		○	○	
		20 ネットワーク機器の死活監視設定		-	-	
		21 MIB情報更新設定		○	○	
資産情報 管理	資産変更状況	22 今すぐMIB情報更新		○	○	
		23 変更内容一覧表示		○	○	
		24 絞り込み表示設定		○	○	
	アプリケーション 一覧	25 CSVファイル出力 (エクスポート)		○	○	
		26 Officeインストール状況	Microsoft Office管理	○	○	
		27 Officeインストール状況	Microsoft Office Personal管理	○	○	
		28 ウイルス対策ソフトウェアインストール状況		○	○	
		29 アプリケーションインストール状況		○	○	
		30 OSインストール状況		○	○	
		31 Windows更新プログラムインストール状況		○	○	
		32 実行ファイルインストール状況		○	○	
		33 CSVファイル出力 (エクスポート)		○	○	

			LT	ST		
資産管理	資産情報 運用	34 省電力設定状況表示		-	-	
		35 省電力設定を強制配布		-	-	
		36 電源切り忘れプリンター検索		-	-	
		37 ソフトウェア配布		-	-	
		38 ソフトウェア配布スケジュール設定		-	-	
		39 配布したソフトウェアのインストール状況確認		-	-	
		40 ソフトウェア配布スクリプト自動生成ツール		-	-	
		41 ソフトウェア配布中継		-	-	
		42 ソフトウェア配布バック (複数ソフトウェアのインストール、アンインストール作業 のグループ化)		-	-	
		43 配布実行	Windows更新プログラ ム配布実行		-	-
44 配布状況の確認		-	-			
45 電源管理 (強制シャットダウン/強制再起動/無線LANでの電源ON)		-	-			
46 ブルースクリーン状態のリモート操作	Intel vPro テクノロジー対応		○	○		
47 リモート操作中のBIOS設定			○	○		
48 部署インポート			○	○		
49 資産情報の自動定期バックアップ			○	○		
50 端末振振り分け			-	-		
ソフトウェア 資産管理 (SAM)	運用ルール策定	51 ソフトウェア資産管理台帳		○	○	
		52 ソフトウェア情報登録支援		○	○	
	保有ライセンスの記録・管理	53 管理ソフトウェアの策定		○	○	
		54 申請・承認ワークフローシステム		-	-	
		55 保有ライセンスの記録・割当		○	○	
		56 ライセンス部材の記録		○	○	
	利用状況を台帳と照合 台帳の更新	57 管理台帳の棚卸支援		○	○	
		58 台帳更新履歴の保存・閲覧		○	○	
		59 対応ライセンス種別：パッケージライセンス、プレインストール、ユーザー固定ライセン ス、プロセスライセンス、サーバーライセンス、クライアントアクセスライセンス (デバ イス/ユーザー)、同時接続ライセンス、監視対象マシン数ライセンス、サイトライセン ス、規模ライセンス		○	○	
		60 ライセンスに付帯される契約：アップグレード版、使用期限契約ライセンス、バージョ ンアップ利用		○	○	
デバイス 管理	登録可能な ライセンス形態	61 ライセンスに付帯される契約：権利・ダウングレード使用権、重複インストール権、セ カンドライセンス		○	○	
		62 USBデバイス台帳自動登録		○	○	
	登録・管理・棚卸	63 USBデバイス台帳管理		○	○	
		64 USBデバイスの棚卸		○	○	
		65 USBメモリ等ファイル確認		○	○	
		66 USBデバイス登録設定		○	○	
	使用制限	管理者設定	67 USBデバイス管理者承認		-	-
			68 部署別デバイス使用制限		○	○
		使用制限設定	69 USBデバイス複数部署管理設定		○	○
			70 ユーザー別デバイス使用制限		-	-
71 デバイス種別制御				-	-	
72 デバイスアラート設定				○	○	
PCログオン認証設定	73 USBメモリによるコンピューター使用制限		○	○		
	74 記憶媒体使用		○	○		
	75 記憶媒体使用 (棚卸期間超過)		○	○		
	76 BitLocker to Goで保護されていない記憶媒体使用		○	○		
	77 記憶媒体書き込み		○	○		
	78 USBデバイスによる不正ファイル持ち込み		-	-		
	79 USBメモリによるコンピューター使用制限		-	-		
デバイス アラート 設定項目			○	○		
			○	○		

# SKYSEA Client View NAS使用時機能一覧

		LT	ST						
ログ収集	収集可能なログ	80 起動・終了ログ	○	○					
		81 クライアント操作ログ	○	○					
		82 アプリケーションログ	○	○					
		83 ファイルアクセスログ	○	○					
		84 ファイル操作ログ	○	○					
		85 クリップボードログ	○	○					
		86 システムログ	○	○					
		87 プリントログ	○	○					
		88 Webアクセスログ	○	○					
		89 ドライブ追加・削除ログ	○	○					
		90 フォルダ共有ログ	○	○					
		91 ゲートウェイ検知ログ	-	-					
ログ収集	収集方法	92 不許可端末ログ	-	-					
		93 送信メールログ	※S(※1)	O(※1)					
		94 時間指定ログ収集	○	○					
		95 リアルタイムログ収集	○	○					
		96 ネットワーク接続端末ログ収集	○	○					
		97 スタンドアロン端末ログ収集	○	○					
		98 ログ検索(複数条件検索)	○	○					
		99 ログ検索条件保存	○	○					
		ログ閲覧 (ビューア)	ログ閲覧	100 ファイル追跡	○	○			
				101 CSVファイル出力(エクスポート)	○	○			
				102 操作ログ追跡	○	○			
				103 全データサーバー一括ログ出力	○	○			
104 ログ情報の詳細表示	○			○					
105 ログデータのバックアップ	○			○					
106 バックアップデータ閲覧	○			○					
107 ログデータの自動定期バックアップ	○			○					
108 削除された端末機のログを閲覧	○			○					
ログ管理	ログデータ保存			109 スケジュール録画：設定した日時に録画	※G(※1)	※G(※1)			
				110 検知録画：設定した操作をトリガーに録画を開始	※G(※1)	※G(※1)			
				111 ファンタッチ録画：メイン画面のデスクトップビューから録画を開始	※G(※1)	※G(※1)			
		画面操作 録画	検知対象	112 ウィンドウタイトル、アプリケーション実行、禁止アプリケーションの名前変更、業務外アプリケーション実行、レジストリ変更、インストール、システム構成変更、CSVファイル出力(エクスポート)、規定時間外端末機操作、記憶媒体使用、記憶媒体使用(閉鎖期限超過)、BitLocker To Goで保護されていない記憶媒体使用、記憶媒体書き込み、特定フォルダアクセス、ドライブ追加、共有フォルダ書き込み、ローカル共有フォルダ作成/アクセスカスタマイズ、禁止ファイル持ち込み、実行ファイル不正操作、Webダウンロード、FTPダウンロード、Webアップロード、FTPアップロード、Web閲覧、掲示板/Webメール書き込み、電子メール送信、電子メール送信宛先フィルタ印刷ドキュメント名	※G(※1)	※G(※1)			
				再生・保存	113 順再生/逆再生	※G(※1)	※G(※1)		
					114 等速・2倍速・4倍速	※G(※1)	※G(※1)		
					115 録画画像の切り出し/静止画保存	※G(※1)	※G(※1)		
					116 録画データとログデータの個別保存、保存期間を別々に設定	※G(※1)	※G(※1)		
					送信メールロ グ	注意表示	117 テキストログとの連動	※G(※1)	※G(※1)
							118 送信メール保存	※S(※1)	O(※1)
							119 添付ファイル保存	※S(※1)	O(※1)
							120 管理機の画面にメッセージを表示(ポップアップ通知)	※S(※1)	O(※1)
121 管理者へのメール通知	※S(※1)						O(※1)		
122 許可ドメイン以外への送信を検知	※S(※1)						O(※1)		
123 メール件名/送信者アドレス/受信者アドレス/添付ファイル有無	※S(※1)						O(※1)		
124 メールサイズにより添付ファイルの保存、破棄を選択	※S(※1)	O(※1)							
125 送信メールログ本文検索	※S(※1)	O(※1)							
高速ログ検索	その他	126 SKYSEA Client View High Speed Log Search	-	-					
		127 ユーザー作業状況	△(※1)	△(※1)					
		128 Web利用状況	△(※1)	△(※1)					

		LT	ST								
サーバー監査	アクセスレポ ート	サーバー アクセス状 況	129 サーバー別アクセス比較	-	-						
			130 フォルダ別アクセス比較	-	-						
			131 ファイル別アクセス比較	-	-						
			132 ユーザー別アクセス一覧	-	-						
			133 端末別アクセス一覧	-	-						
			134 時間帯別アクセスグラフ	-	-						
			OSログ 閲覧	OSログ 閲覧	イベントロ グ 種別	135 成功/失敗ファイルアクセスログ	-	-			
						136 イベントログ蓄積	-	-			
						137 イベントログバックアップリストア	-	-			
						138 取得対象イベントログ設定	-	-			
						注意表示 通知	注意表示 通知	通知方法	139 アプリケーションログ	-	-
									140 セキュリティログ	-	-
141 システムログ	-	-									
142 セットアップログ	-	-									
143 転送されたイベントログ	-	-									
注意表示 設定	注意表示 設定	設定							144 管理者操作 (アカウント操作ログ、グループ操作ログ、パスワード操作ログ、監査ポリシー操作ログ、ログアウトログ)	-	-
									145 クライアント操作(ログオンログ、ログオフログ、ファイルアクセスログ、印刷ログ)	-	-
									146 端末機の画面にメッセージを表示(ポップアップ通知)	○	○
			147 管理機の画面にメッセージを表示(ポップアップ通知)	○	○						
			148 注意表示ログ出力	○	○						
			149 メールによる通知	○	○						
			150 一定時間内のアラート/メールの集約	○	○						
			151 キーワードごとにアラート通知のON/OFFを設定	○	○						
			152 アラート端末の自動解除設定	○	○						
			セキュリティ管理	セキュリティ管理	資産管理	153 端末機/ユーザーごとの個別設定	△(※2)	△(※2)			
						154 グループごとの設定	○	○			
						155 設定内容の一覧表示	○	○			
156 スタンドアロン端末の設定	○	○									
157 ネットワーク機器の死活監視	-	-									
158 資産情報の変更	○	○									
159 HDD容量不足(MB)(%)	○	○									
160 リース/レンタル切れ	○	○									
161 許可/不許可アプリケーション	○	○									
162 インストール診断(インストール必須アプリケーション)	○	○									
端末アラ ート (注意表 示) 設定項目	端末アラ ート (注意表 示) 設定項目	アプリケーション				163 端末未起動期間設定	○	○			
						164 ウィンドウタイトル	○	○			
			165 アプリケーション実行	○	○						
			166 禁止アプリケーションの名前変更	○	○						
			167 業務外アプリケーション実行	○	○						
			168 レジストリ変更	○	○						
			169 インストール	○	○						
			170 システム構成変更	○	○						

# SKYSEA Client View NAS使用時機能一覧

		LT	ST	
端末アラート (注意表示) 設定項目	ファイル操作	171 CSVファイル出力(エクスポート)	○	○
		172 規定時間外端末機操作	○	○
		173 Autorun(自動実行)	○	○
		174 特定フォルダアクセス	○	○
		175 ドライブ追加	○	○
		176 共有フォルダ書き込み	○	○
		177 ローカル共有フォルダ作成	○	○
		178 ローカル共有フォルダアクセス	○	○
		179 カスタマイズ	○	○
		180 禁止ファイル持ち込み	○	○
	その他	181 実行ファイルの不正操作 (実行ファイル作成、コピー、別名保存、名前変更で注意通知)	○	○
		182 通信デバイス使用	○	○
		183 Webアップロード/ダウンロード	○	○
		184 FTPアップロード/ダウンロード	○	○
		185 Web閲覧	○	○
		186 掲示板/Webメール書き込み	○	○
		187 印刷枚数(1回あたり)	○	○
		188 印刷ドキュメント名	○	○
		189 印刷物取り忘れ	○	○
		190 残業お知らせメッセージ	○	○
アプリケーション	191 管理者権限ログオン抑止	○	○	
	192 ユーザーアラートを優先する	- (※3)	- (※3)	
	193 電子メール送信	※5 (※1)	○ (※1)	
	194 電子メール送信宛先フィルタ	- (※3)	- (※3)	
	195 不許可端末検知	-	-	
	196 ウィンドウタイトル	- (※3)	- (※3)	
	197 アプリケーション実行	- (※3)	- (※3)	
	198 禁止アプリケーションの名前変更	- (※3)	- (※3)	
	199 業務外アプリケーション実行	- (※3)	- (※3)	
	200 レジストリ変更	- (※3)	- (※3)	
ユーザーアラート (注意表示) 設定項目	ファイル操作	201 インストール	- (※3)	- (※3)
		202 システム構成変更	- (※3)	- (※3)
		203 CSVファイル出力(エクスポート)	- (※3)	- (※3)
		204 規定時間外端末機操作	- (※3)	- (※3)
		205 特定フォルダアクセス	- (※3)	- (※3)
		206 共有フォルダ書き込み	- (※3)	- (※3)
		207 カスタマイズ	- (※3)	- (※3)
		208 禁止ファイル持ち込み	- (※3)	- (※3)
		209 実行ファイルの不正操作 (実行ファイル作成、コピー、別名保存、名前変更で注意通知)	- (※3)	- (※3)
		その他	210 記憶媒体使用	- (※3)
211 記憶媒体使用(棚卸期間超過)	- (※3)		- (※3)	
212 記憶媒体書き込み	- (※3)		- (※3)	
213 USBデバイスによる不正ファイル持ち込み	- (※3)		- (※3)	
214 Webアップロード/ダウンロード	- (※3)		- (※3)	
215 FTPアップロード/ダウンロード	- (※3)		- (※3)	
216 Web閲覧	- (※3)		- (※3)	
217 掲示板/Webメール書き込み	- (※3)		- (※3)	
218 USBメモリによるコンピューター使用制限	- (※3)		- (※3)	
219 IPアドレス/MACアドレス	-		-	
不許可端末検知/遮断	不許可端末ログ	220 許可設定状況	-	-
		221 不許可端末を一覧表示	-	-
	注意表示	222 管理機の画面にメッセージを表示(ポップアップ通知)	-	-
		223 管理者へのメール通知	-	-
		224 検知した不許可端末をネットワークから遮断	-	-
不許可端末遮断ユニット	225 IntraGuardian2 SKYSEA Client View 対応版	-	-	

		LT	ST		
レポート	ログ解析レポート	226 Webブラウザによるログ解析レポート	△(※1)	△(※1)	
		227 ユーザー作業状況(ユーザー別/部署別作業時間解析)	- (※3)	- (※3)	
		228	端末稼働状況 (稼働時間比較、時間帯別使用状況解析、日別稼働台数推移、未稼働端末一覧、端末別デバイス書き込み比較)	△(※1)	△(※1)
			229 アプリケーション解析(端末別/日別アプリケーション使用比較グラフ)	△(※1)	△(※1)
			230 Webアクセス解析(時間帯別Webアクセス推移、端末別Webアクセス比較、Web別利用時間推移)	△(※1)	△(※1)
			231 ファイルサーバーアクセス解析 (時間帯別/端末別ファイルサーバーアクセス推移、ファイル名別ファイルサーバーアクセス比較)	△(※1)	△(※1)
		232	プリント出力解析(ドキュメント別/端末別プリント出力比較、プリンター別比較)	△(※1)	△(※1)
			233 セキュリティ(端末別アラート比較、日別アラート件数推移)	△(※1)	△(※1)
			234 端末利用状況レポート	-	-
			235 ライセンス利用状況レポート	-	-
	安心安全レポート	236 不許可アプリケーションインストール状況レポート	-	-	
		237 必須アプリケーション未インストール状況レポート	-	-	
		238 傾向分析レポート	-	-	
		239 注意表示レポート	-	-	
	コスト削減	コスト削減レポート	240 サーバシミュレーション	-	-
			241 ファイルサーバー利用状況レポート	-	-
		利用状況レポート	242 コンピューター利用状況レポート	-	-
			243 プリンター利用状況レポート	-	-
			244 端末機をリモート操作	※R	○
	リモート操作	リモート操作	245 管理機画面を端末機で表示	※R	○
246 端末機画面を管理機で表示			※R	○	
247 リモート操作中のファイル転送			※R	○	
248 複数同時リモート接続対応			※R	○	
表示方法		249 リモート操作中のクリップボード連携	※R	○	
		250 全画面表示	※R	○	
		251 縮小表示(ズーム 0-100%)	※R	○	
		252 スポット表示	※R	○	
		253 端末機側のデスクトップへ描画	※R	○	
		254 画面確認・リモート操作開始時、端末機側から確認	※R	○	
キーボード/マウス転送	設定操作	255 リモート操作時の通信帯域制限・通信データ量の抑制	※R	○	
		256 複数端末機を一斉操作	※R	○	
		257 複数端末機のウィンドウ画面をセンタリング/左上にそろえる	※R	○	
		258 複数端末機のウィンドウ画面を代表画面にそろえる	※R	○	
	259	操作中の端末機ロック	※R	○	
		260 一斉操作/単体操作の切り替え	※R	○	
		261 資料配布(任意ファイルの配布・回収)	-	-	
		262 電源管理(ログオン/ログオフ/再起動/電源ON/OFF)	-	-	
		263 マクロ/実行	-	-	
		264 メッセージ配信	○	○	
端末機制御	端末操作	265 複数端末機画面を管理機で巡回表示	○	○	

# SKYSEA Client View NAS使用時機能一覧

		LT	ST	
その他	266	通信帯域制限	○ ○	
	267	管理サーバー切り替え	- -	
	268	サーバー間の端末機移動	- -	
	269	SKYSEA Client Viewリモートアップデート	○ ○	
	270	管理機のパスワード認証(起動時)	○ ○	
	271	管理機ごとの使用機能の利用設定	- -	
	272	データサーバーの中継構成	- -	
	273	複数マスターサーバー連携による一元管理	- -	
	274	Active Directoryユーザー連携	- -	
インストーラ	275	部署別インストーラー作成	△(※4) △(※4)	
	276	リモートインストールツール	- -	
操作画面: 操作画面	端末機閲覧画面	277	端末表示(表示する端末の絞り込みが可能)	○ ○
		278	ユーザー表示	○ ○
		279	デスクトップ表示	○ ○
		280	リスト表示	○ ○
		281	操作画面の折りたたみ表示	○ ○
		282	お気に入りタブ	○ ○
		283	機能ガイド	○ ○
		284	ふきだしヒント	○ ○
	エンタープライズモード	285	要注意(アラート)端末表示(要注意端末のデスクトップ画像のみ表示)	○ ○
		286	端末機閲覧画面検索機能	○ ○
		287	端末選択時資産情報詳細表示	○ ○
		288	ソフトウェア一覧のマトリックス表示	○ ○
		289	端末検索	○ ○
		290	各画面設定の保存復帰	○ ○
		291	ドッキングウィンドウ	○ ○

【凡例】○搭載あり△一部搭載- 搭載なし

※Rリモート操作オプション、※G画面操作録画オプション、※S送信メールログオプション  
(別途オプション製品の購入が必要となります)

※ 管理機はクライアントPCで使用して下さい。

※1 利用状況(ログの容量)によっては、負荷が掛かる可能性があるため、利用の推奨は致しません。

※2 ユーザ毎の個別設定は利用できません。

※3 ユーザ別の機能のため、使用はできません。

※4 インストール後に部署を移動するか、アンケートの部署設定により、部署の設定を行って下さい。

# NASへのSKYSEA Client Viewのインストールについて



## 注意事項

SKYSEA Client Viewを対応NAS製品にインストールする場合は、以下の事項にご留意下さい。



- 1. SKYSEA Client Viewをご用意下さい。**  
(NAS専用版等はありませんので、通常版をそのままご利用下さい)
- 2. SKYSEA Client ViewのインストールCDの内容をNASにフォルダ共有で使ってコピーして下さい。**
- 3. NASにリモートデスクトップ接続か、キーボード・マウス・ディスプレイを接続して、SKYSEA Client Viewのインストールマニュアルを参照の上、インストールを行って下さい。**

### ※その他

- 1)英語OSとして認識されている為、OSが英語表記となっています。通常「規定のWebサイト」⇒NAS「Default Web Site」など
- 2)OSが「Windows Strage Server 2008 R2」の場合は、資産管理上は「Windows Server 2008 R2」と表示されます。
- 3)NASに「MSXML6.0」がインストールされている場合はアンインストールしてから、SKYSEA Client View マスターサーバーをインストールしていただく必要があります。

# その他、NAS使用時の留意事項

- 本資料に記載の『SKYSEA Client View NAS使用時機能一覧』で「機能あり」と記載されている機能以外は、**ライセンス規約上、ご利用頂くことは出来ません。**
- 弊社サポート窓口にお問い合わせ頂いた場合に、動作対象外環境での利用や、ライセンス条項に反する使い方であることが判明した場合には、弊社はサポートサービスを終了させて頂くことがあります。
- SKYSEA Client ViewをNASにインストールする際には、**NAS使用許諾条件の記載された追加ライセンス条項を同意の上**、利用を開始して下さい。SKYSEA Client ViewをNASにインストールされる際には、別途、用意されているNAS使用許諾条件の記載された書面をSKYSEA Client Viewの使用許諾契約書と共に保管するようにして下さい。
- SKYSEA Client ViewをインストールするNASについては、**NASは出荷時初期状態**から、IPアドレス等のネットワーク機器の設定など、NASを動作させる上で必要な設定をすべて行った上で、正常にNASが動作することを確認してから、SKYSEA Client Viewをインストールして下さい。運用中のNASへのSKYSEA Client Viewのインストールは動作保証しておりません。
- **一般的なサーバーコンピュータをインストールする場合と比較して、NASの場合、CPU能力の違いから、ログ閲覧等管理機ソフトウェアの動作が、遅くなります。**管理機の処理速度が重要な場合には、事前の動作検証等を行うようにして下さい。  
(クライアントPCの処理速度等は変わりません)

# その他、NAS使用時の留意事項

- SKYSEA Client Viewマスターサーバー／データサーバー専用NASをご利用頂くことを弊社では強く推奨します。NASのファイルサーバーとしても共用する場合には、ディスクの空き容量や処理能力にご注意下さい。なお、NASをファイルサーバーとしても共有する場合には、SKYSEA Client Viewでの最大接続台数は、NASメーカー様の推奨される接続台数に制限されますので、ご注意ください。
- 標準機能のログ解析、オプションの送信メールログ、画面操作録画については、ログ容量が多い場合には、負荷が高くなり、ソフトウェアの動作に時間が掛かる場合があります。ただし、ログの容量については、お客様のクライアントの利用状況により大きく変動致します。そのため、弊社としては、これらの機能については利用を推奨致しません。
- 管理機はクライアントPCで使用してください。
- 弊社サポートをお問い合わせ頂く際には、必ず、NASをSKYSEA Client Viewのマスターサーバー／データサーバーとして利用していることをお伝え下さい。

商品に関するお問い合わせや最新情報は…

Webサイト

SKYSEA

検索

商品に関するお問い合わせは、Webサイト(<http://www.skyseaclientview.net/>)よりお受けしております。

ご予約

06-4807-6382

受付時間 9:30～17:30(土・日・祝、ならびに当社の定める休業日を除く平日)

Sky株式会社 — <http://www.skygroup.jp/>

■ 本 社

〒532-0003

大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル20F

TEL.06-4807-6374 FAX.06-4807-6376

■ 東京支社

〒108-0075

東京都港区港南2丁目18番1号 JR品川駅一階ビル9F

TEL.03-5796-2752 FAX.03-5796-2977

■ 札幌支社

仙台支社

横浜支社

三島支社

名古屋支社

広島支社

福岡支社

松山支社

沖縄支社

●SKYSEA およびSKYSEA Client View は、Sky株式会社登録商標です。●その他記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。●本文中に記載されている事項の一部または全部を複写、改変、転載することは、いかなる理由、形態を問わず禁じます。●本文中に記載されている事項は予告なく変更することがあります。